

平成 29 年 度

事 業 報 告 書

公益財団法人 北海道生涯学習協会

# 平成29年度事業報告書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

## 1 会務の状況

### ◇ 理事会・評議員会の開催状況

#### (1) 第1回理事会

- と き 平成29年5月12日
- ところ かでる2・7 10階 1050会議室
- 理事会の内容
  - ・平成28年度事業報告
  - ・平成28年度収支決算及び監査報告
  - ・定時評議員会の招集
  - ・人事案件（報告）① 理事の辞任に伴う補充選任
  - ② 評議員の任期満了に伴う選任

#### (2) 第1回評議員会

- と き 平成29年5月30日
- ところ かでる2・7 9階 920会議室
- 評議員会の内容
  - ・平成28年度事業報告
  - ・平成28年度収支決算及び監査報告
  - ・人事案件 ① 理事の辞任に伴う補充選任
  - ② 評議員の任期満了に伴う選任
  - ・平成29年度事業計画（報告）
  - ・平成29年度収支予算（報告）
  - ・北海道生涯学習協会感謝状の贈呈に関する規程（報告）

#### (3) 第2回理事会

- と き 平成29年10月19日
- ところ かでる2・7 9階 940会議室
- 理事会の内容
  - ・会長及び専務理事の職務執行状況報告

#### (4) 第3回理事会

- と き 平成30年3月14日
- ところ かでる2・7 9階 940会議室
- 理事会の内容
  - ・平成30年度事業計画
  - ・平成30年度収支予算
  - ・北海道生涯学習協会就業規則の一部改正
  - ・会長及び専務理事の職務執行状況報告

◇ 会計業務等監査の実施

○ と き 平成30年4月19日

○ と ころ かでの2・7 9階 団体会議室

○ 内 容 ① 会計処理について

・関係帳簿及び関係帳票並びにその他関係書類の閲覧を行い、会計の状況を監査

・財産目録をはじめ、関係書類の閲覧を行い、財産の管理運用について監査

② 業務執行について

・理事会等に出席し、業務の執行状況を聴取するとともに、関係書類の閲覧を行い、業務執行の状況を監査

2 事業の実施状況

(1) 生きがづくり生涯学習促進事業【道補助事業】

国際化、高齢化、情報化等社会の変化に対応し、生涯にわたって生きがいのある人生を送るために「生きることは学ぶこと」の視点から、全道7会場で学習の機会を提供した。

市町村名	開催日	テ ー マ 及 び 講 師	参加者数
七飯町	6/24	ユニカールについて 日本ユニカール連盟事務局長 大久保 博	55
標津町	7/10	運動のある生活に向けて～人生を豊かに過ごすために～ 北海道教育大学釧路校准教授 越川 茂樹	54
美深町	9/25	笑い笑顔のある生き方 日本笑い学会北海道支部長（医学博士） 伊藤 一輔	150
清水町	11/10	生涯スポーツとは？ 北海道教育大学岩見沢校教授 山本 理人	62
沼田町	11/20	豊かさを実感できる生き方 帯広NPO28サポートセンター顧問 千葉 養子	45
利尻町	11/25	健康を保つための生きがづくりとは 北海道大学名誉教授 木村 純	20
新ひだか町	12/21	落語と健康～人生いろいろ～ 落語家（上方落語協会会員） 桂 三段	82

(2) 広報誌発行事業【道補助事業】

会員及び生涯学習に関係する機関・団体等に対し、協会の主催事業や関係機関・団体の活動状況など生涯学習に関する情報を提供した。

広報誌名 「ほっかいどう生涯学習」

発行回数 4回（No. 113～116号）

(3) 「ほっかいどう学」かでの講座事業

「ほっかいどう学」の推進を図るため、かでの講座を開設し、道民への学習機会提供の拡充を図った。

講座回数 10回

開催期日 4月24日(第1回)～12月5日(第10回)

会場 かでの2・7、遠隔学習機利用(旭川市 延べ10回)

受講者数 1,283人

開催日	テーマ及び講師	受講者数
4/24	古文書にみる北海道開拓の光と影 ノンフィクション作家 合田 一道	160
5/29	ギターの魅力～はるかなる音を求めて～ クラシックギタリスト 若狭 弘樹	148
6/12	どさんこの苗字と家系を読み解く 苗字・家系・家紋研究家 岸本 良信	132
6/27	もめない相続・困らない相続のための最新情報 北海道銀行 フィナンシャルプランナー 金子 由紀	121
7/7	楽しく健康に暮らす方法～きっかけづくりは楽しむことから～ 健康運動指導士 本多 理紗	103
8/8	長期予報はなぜ当たらないか?～地球温暖化って本当か 北海道大学名誉教授 山崎 孝治	137
9/27	札幌ラーメン誕生の秘話と未来への飛躍 西山製麺(株)代表取締役社長 西山 隆司	115
10/3	北海道におけるスマートアグリ事業～札幌で新しい農業始めます～ JFEエンジニアリング(株)北海道支店 顧問 三部 英二	97
11/7	NHKと民放で17年!アナウンサーの仕事と番組の裏側 フリーアナウンサー 藤原 佐智	142
12/5	現代の漁食と日本社会 北海学園大学経済学部教授 濱田 武士	128

(4) 「ほっかいどう学」大学インターネット講座支援事業

広く道民の学習活動を支援するため、大学インターネット講座の補助教材を作成し学習活動への活用を図った。

補助教材作成部数 150冊

発行 11月

(5) 学習成果実践事業

地域づくりや人づくりを担う実践力を育成するため、道内各地で学習活動をしている道民カレッジボランティアが中心となり、これまでの学んだ成果を活かして講座を企画・立案し実施した。

開催地等	内 容	主 管
旭川市 (12/5) 参加者数 11名	ほっかいどう学大学インターネット講座視聴 (DVD) 「ヒグマについて学ぼう～森の王者の不思議な生態～」 「黒曜石のふしぎな世界～日本一の産地“白滝ジオパーク”を訪ねて」	道民カレッジ道北圏ボランティアの会
函館市 (12/17) 参加者数 14名	講演「北海道・北東北縄文遺跡群～世界遺産をめざして～」 函館市教育委員会文化財課 福田 裕二	道民カレッジ道南圏ボランティアの会
帯広市 (2/23) 参加者数 17名	講演「潟の道～水景の新潟～」 道民カレッジ・フレンズ十勝会長 金田 英男 (遠隔通信機を活用した学習講座・実践交流として合同開催)	道民カレッジ・フレンズ十勝
札幌市 (2/23) 参加者数 21名		北海道生涯学習協会

(6) 「道民カレッジ」ボランティア (カレッジ・ボラ) 活動支援事業

道民カレッジの充実を図るため、圏域代表者会議や称号取得者セミナー等を実施し、道民カレッジボランティアの自主的・自発的活動に対し支援した。

(7) ほっかいどう生涯学習ネットワークカレッジ (道民カレッジ) 事業【道委託事業】

学習ニーズの多様化、高度化に対応するため、学ぶ意志のある道民のすべてを対象とし、産学官が連携して総合的な学習機会を提供するとともに自立した北海道の創造に寄与する人材の育成を図った。

○ 主催講座

① 「ほっかいどう学」大学インターネット講座

インターネットによる動画配信と制作した DVD を高等学校等に配布し、広く道民に高度な学習機会を提供した。

・レポート数 440通 (12月～3月)

回	配信日	テ ー マ	講 師	視聴者数	レポート数
1	11/1	産業・企業立地の優位性 ～地理学習で北海道を考える～	北翔大学 教授 菊地達夫	703	80
2	11/8	政治家としての浅羽靖 ～20世紀初頭に描いた北の未来図～	北海学園大学 准教授 官田光史	545	62
3	11/15	美しさの起源はアテネ？ローマ？ ～小樽の銀行建築に古典主義様式を探る	北星学園短期大学部 准教授 遠藤太郎	404	93

4	11/22	見方を変えれば味方になる！ ～やっかいものの雪で地域活性化～	北海道情報大学 准教授 藤本直樹	345	64
5	11/29	障害も世代も超えて楽しもう！ ～アダプテッド・スポーツのススメ～	北海道教育大学 講師 大山祐太	374	67
6	12/6	すべての人に”学び”を届けたい ～学習サポーターのススメ～	札幌学院大学 准教授 井上大樹	374	74

## ② ほっかいどう学地方創生塾

地域の様々な機関や住民等との連携によってワークショップや講演等の実施を通して、地域活動やまちづくりに貢献する人材を育成し地域の活性化に寄与することを目的に連続した講座を実施した。

### □オホーツク管内

- ・会場 美幌町
- ・対象者 成人層
- ・参加人数 延べ 26人
- ・実施回数 4回

### □根室管内

- ・会場 羅臼町
- ・対象者 成人層
- ・参加人数 延べ 36人
- ・実施回数 3回

## ③ 地域活動実践講座

道民カレッジ生が行っている地域活動のレポートを作成し交流をとおして、地域活動への参画を促した。

- ・第1回 9月 6日 参加者数 27名 提出レポート数 10
- ・第2回 2月 21日 参加者数 19名 提出レポート数 9

## ○連携講座

道民カレッジに賛同する道内の市町村、高等教育機関、専修各種学校、各種団体、民間教育事業者等で開催されている講座を体系化し、前期・後期併せて道教委設定目標値 5,500 講座を上回る 5,780 講座（対前年度比 1,875 増）を連携講座に指定した。

## ○普及啓発情報提供

### ① 印刷物の作成

- 「道民カレッジ」ポスター (3月 1,000枚)
- 「道民カレッジ」リーフレット (3月 10,000部)
- 「道民カレッジ」ガイドブック (9月・3月 前・後期 各10,000部)
- 「道民カレッジ」だより (9月・3月 各2,400部)
- 「大学インターネット講座」チラシ (8月 10,000部)

- ② 道民カレッジホームページを活用し広く生涯学習に関する情報等を提供した。  
また、ツイッターやフェイスブックを活用し、情報発信を行った。

○道民カレッジ学生数及び称号取得者数

① 学生数 31,239人 (前年度比 1,520人増)

② 称号取得者数 (実人数 425人)

・学士 936人 ・修士 672人 ・博士 546人 合計 2,155人  
 ・学長奨励賞 199人 1,000単位 108人 2,000単位 54人  
 3,000単位 19人 4,000単位 7人  
 5,000単位 4人 6,000単位 2人  
 7,000単位 1人 8,000単位 1人  
 9,000単位 1人 10,000単位 1人  
 11,000単位 1人

(8) 生涯学習情報資料の展示・提供事業 (まなびの広場) 【道委託事業】

生涯学習に関する図書・資料等の印刷物を展示し、道内市町村・団体の生涯学習への取り組みや成果等を紹介した。

○生涯学習情報資料の展示・提供

生涯学習情報資料コーナーを「まなびの広場」内に設置し、大学や専修学校等で開催する公開講座などのパンフレットを展示し、道民カレッジとリンクした生涯学習情報を提供した。

○インターネットを活用した学習情報の提供

大学インターネット講座や道民カレッジ連携講座の情報を当協会のホームページから取得できるよう設定し、学習者のニーズに対応した。

○ふるさとコーナーでの各市町村の広報誌・パンフレットの展示

ふるさとコーナーを「まなびの広場」内に設置し、広報誌や各種パンフレットを展示し道内各市町村の様々な情報提供を行った。

○生涯学習関係団体等の活動紹介及び発表の場の提供

「まなびの広場」の展示スペースを活用し、道内各地で活動している生涯学習関係団体の実践内容を紹介したり作品等を発表する場の提供を行った。

月	団 体 名	展 示 テ ー マ(内容)
4	国立大雪青少年交流の家	国立大雪青少年交流の家 紹介パネル展
5	石狩市 いしかり市民カレッジ	「いしかり市民カレッジ」で学びませんか?
6	北海道立青少年体験活動支援施設	ネイパル PR 展
7	北海道文化財保護協会	北海道文化財保護協会の活動の状況 1960年代の映画黄金史
8	北海道図書館振興協議会	北海道図書館大会への招待
9	北海道共同募金会	おかげさまで70年～赤い羽根共同募金～
10	大学インターネット講座実行委員会	参加大学及び講座担当講師の紹介
11	健康友の会絵画サークルたんぽぽ	身近な自然、風景を楽しんで
	(一社) ガールスカウト北海道連盟	ガールスカウトの日～ありがとうの輪をひろげよう～

12	北海道立特別支援教育センター	特別支援学校作品展
1	北海道科学大学「天文部」	星空を見てみよう！
2	北海道心の教育推進会議	心の教育キャンペーン強調月間展
3	写真集団はまなす	平成 29 年度写真集団はまなす写真展

(9) 視聴覚教材貸出事業【道委託事業】

市町村及び関係機関・団体に対し、学習活動に活用する視聴覚教材の貸出を行った。

・貸出件数 337件 ・貸出本数 705本 ・視聴人数 9,812人

(10) 北海道スポーツ推進委員協議会事務局業務の受託

道内のスポーツ推進委員の資質向上と機能の充実を目的としている協議会の事務局業務を行った。